＼高校生・大学生考案の健康メニュー／

「春日部健康セット」を販売

問 CAFE BLOOMY'S KASUKABE（TEL 080-7178-7441）

日本薬科大学、県立春日部女子高校、アルファクラブ武蔵野株式会社、春日部市が連携し、学生が考案した健康メニュー「フレイル予防のためのオリジナルプレート」を開発しました。

販売日 …㈯㈰㊗　11:00～17:00
ところ …市役所1階CAFE BLOOMY'S KASUKABE
春日部健康セット
価格 …1,350円（税込み）

メニュー開発にあたって

「春日部食材　おいしく食べて　フレイル予防」をコンセプトに、漢方を専門的に学ぶ日本薬科大学の学生と春日部女子高校ホームメイキング部の生徒のアイデアを基に、筋肉量を維持できるよう、偏りのない食材を使い、栄養バランスを考えつつ、品数、見た目の華やかさ、地元産の食材にもこだわりました。

こんにちは かすかべ 親善大使です

問 シティセールス広報課（TEL 048-796-5985）

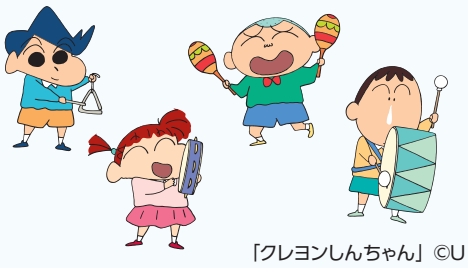
平井（ひらい） 信行（のぶゆき）大使
5/4の「春日部市市制施行20周年記念 第37回春日部大凧マラソン大会」で、ゲストランナーとして参加しました。

こども音楽祭

問 政策企画課（TEL 048-736-1118）

春日部市市制施行 20周年記念

とき▶7/27㈰　13:30～（開場12:30）
ところ▶正和（しょうわ）工業にじいろホール（市民文化会館）
内容▶市制施行20周年を記念して、親子で楽しめるこどもになじみ深い音楽を、オーケストラによる演奏でお届けします。『クレヨンしんちゃん』の企画もあります。
対象▶1,500人（抽選）
※市内在住者優先。未就学児も入場可
申し込み▶6/30㈪までに、下記2次元コードから専用フォームへ。パソコンでは、春日部フィルハーモニー管弦楽団の公式WEBから専用フォームへ。
※重複応募は無効。抽選結果は7月上旬にメールで通知



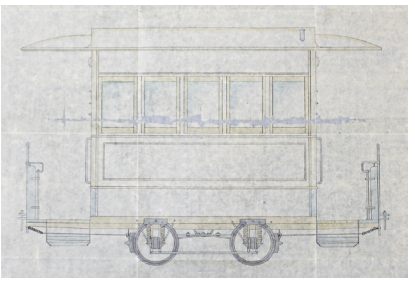
「クレヨンしんちゃん」©U／F・S・A・A

かすかべ今昔絵巻

113 馬車鉄道の開通

今から132年前の明治26年（1893年）6/1、粕壁町（現春日部市）に馬車鉄道が開通しました。この馬車鉄道は、同年2/7に千住茶釜橋（せんじゅちゃがまばし）（現千住新橋たもと付近）から越ヶ谷町（現越谷市）まで通じていた千住馬車鉄道が粕壁町の最勝院前まで延長されたものです。当初の計画では、明治22年（1889年）6月、千住と幸手間を結ぶ鉄道として計画されていましたが、粕壁から幸手間は、普通の馬車で接続することになりました。

馬車鉄道とは、道路に線路を敷き、客車や貨物車を1頭ないし2頭の馬が引っ張る鉄道のことです。現在の路面電車に近い形態で、陸羽街道（りくうかいどう）（江戸時代の日光道中）を利用して線路が敷かれました。

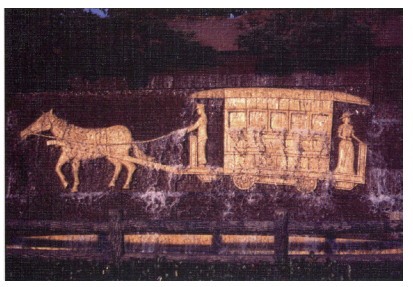


▲千住馬車鉄道、客車側面図
埼玉県立文書館収蔵 埼玉県行政文書 明1763

粕壁から大沢、越ヶ谷、草加を経て千住茶釜橋に至るまで約3時間、運賃は1マイル（約1.6キロメートル）ごとに1銭5厘で、全区間で27銭でした。

明治30年（1897年）5月、千住馬車鉄道は、経営難のため、粕壁から大沢間の営業を取りやめ、同年7月には全線の営業を終えました。明治31年（1898年）11月、千住から大沢間に新たに設立された草加馬車鉄道が営業を再開しましたが、明治32年（1899年）には、東武鉄道が北千住から久喜間で開通し、草加馬車鉄道もその翌年に廃業に至りました。

現在、往事の様子をしのぶレリーフが当時の面影として古利根公園橋に飾られています。



▲千住馬車鉄道レリーフ（古利根公園橋）

問 文化財課（TEL 048-739-6811）

市公式ソーシャルメディア
X Facebook LINE YouTube

市公式魅力発信メディア
Instagram

安心安全情報メール「かすかべ」
市では、防災、防犯、火災、子育て、行政、気象情報などに関する情報をメールで配信しています。

防災行政無線
放送内容は、フリーダイヤル（0120-899-300）で確認できます（直近の内容のみ）。
問 危機管理防災課（TEL 048-739-6830）

市長の行動記録

春日部市の世帯数と人口（5/1現在）
●世帯数　113,759世帯　●人口　229,270人（前月比97人減）
男▶113,384人　女▶115,886人

UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
R100 古紙パルプ配合率100％再生紙を使用
VEGETABLE OIL INK